

【第4学年国語】

**取材メモを適切に選び、段落を意識して文章を書く**

1 指導計画

- |      |  |
|------|--|
| 1時間目 | 自分がとった取材メモと南さんのものを比較して、メモをとるポイントを押さえる。 |
| 2時間目 | 二つのスピーチ原稿を読み比べ、構成の共通点や工夫に気付く。          |
| 3時間目 | 「スーパー西山のひみつ」について、テーマを選び、スピーチ原稿を書く。     |

2 指導のポイント

本単元は、書くために必要な事柄を集め、それを適切に用いて、伝えたいことが分かりやすい文章を書くことをねらっている。

1時間目

まず、南さんがお母さんに行ったインタビューを聞き、取材メモをとる。それを南さんの取材メモ・ア～エと比較することで、取材メモをとるときのポイントを押さえさせる。次に、南さんの取材メモを完成させ、取材メモをとることのよさを理解させる。

2時間目

二つのスピーチ原稿を読み比べ、「取材メモの内容を落とさずに書くこと」「思ったことを書き加える」と分かりやすくなること」「伝えたいことに合うようにメモを選ぶこと」などを押さえさせる。

3時間目

「スーパー西山の品物のおき方の工夫」「スーパー西山のうれしいサービス」のいずれか興味のあるテーマを選ばせる。両方の組み立て表に当てはまる記号を書かせることで、適切な取材メモを用いることを確認する。前時の学習内容も生かして、条件に合わせてスピーチ原稿を書かせる。

3 各時間の指導

(1) 書くために必要な事柄を集める力を付ける(1時間目)

主な学習活動と教師の働き掛け	・留意点 □評価
<p>(課題提示)</p> <p>南さんの学級では、社会の時間で、買い物について学習しています。買い物をするとき、工夫することを調べるために、おうちの人にインタビューすることになりました。南さんは、お母さんにインタビューをしました。</p> <p>取材メモをとるときのポイントを確認する。</p> <p>T 南さんになったつもりで、インタビューを聞き、取材メモをとりましょう。</p> <p>南 わたしは今、買い物について学習しています。お母さんがふだん、買い物をするとき気をつけていることと、そのための工夫を教えてください。</p> <p>お母さん 食べ物を買うときには、まず……。</p> <p>T 取材メモ・ア～エと、自分がとった取材メモを比べてみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・短い言葉で書いてある。わたしは、お母さんが言ったことをそのまま書こうとして書ききれなかった。</li> <li>・大事なことを囲んだり、線で結んだりしている。分かりやすくしているな。</li> <li>・1枚のメモに一つのことを書いている。ぼくは、たくさん書いてしまった。</li> <li>・「はじめて知っておどろいたこと」が、●で目立つように書いてあるよ。</li> <li>・イのメモは、分かったことを一つの文でまとめているんだな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師が「インタビュー」を読む。</li> <li>・短い言葉で書くなど、簡単なポイントを知らせて書かせる。</li> <li>・子どものメモで、取材メモ・ア～エと同じようなものがあれば賞賛する。</li> </ul>

<p>〈取材メモをとるときのポイント〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 体言止めや短い言葉で書く。</li> <li>○ 箇条書きで書く。</li> <li>○ 必要に応じて記号・印・矢印を使って分かりやすく書く。</li> <li>○ 一つの事柄について一つずつ書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの発言を基に、取材メモを書くときのポイントをまとめる。</li> </ul>		
<p>取材メモを完成させ、そのよさに気付く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再度、教師が「インタビュー」を読む。</li> </ul>		
<p><b>T インタビューをもう一度聞き、取材メモ・ア～エを完成させましょう。</b></p>			
<p>エ 安心して食べられる品物</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新せんなものをえらぶ</li> <li>（そのために）</li> <li>・家族のけんこうを考えてえらぶ</li> <li>（そのために）</li> </ul>	<p>ウ ねだんの安い品物を見つけるには・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 魚や肉の安い曜日が決まっている店もある。</li> </ul>	<p>イ まとめ</p> <p>お母さんは、安心して食べられるかどうかをたしかめて、ねだんの安い品物をえらんでいる。</p>	<p>ア お母さんはちらしを見るのが大すき。 （なぜなら・・・）</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・アのメモは、「なぜなら」につながるから、「見ているだけで買い物に行った気分になって、楽しいから」と入るな。</li> <li>・ウのメモには、「(新聞にはさまれてくる) ちらしをよく見ておく」と入るよ。</li> <li>・エのメモは、「そのために」とあるから、「作られた日づけを見る」「品物の原料をたしかめる」と入るね。</li> </ul>		<p>□南さんのインタビューを基に、適切な言葉を書き入れ、取材メモを完成させることができたか。</p>	
<p><b>T 取材メモをとることのよさはなんですか。</b></p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの発言をもとに、まとめる。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>① 見聞きしたことや調べたこと、考えたことなどを、覚えきれなくなる心配がなく、情報が正確に記録される。</li> <li>② たくさんの情報が集まって、作文を書くときに選んだり並べたりすることができる。</li> <li>③ 大切なことを落とさないで分かりやすく書くことができる。</li> </ul>			

(2) 話題や構成に沿って、必要な事柄を選択する力を付ける。(2時間目)

主な学習活動と教師の働き掛け	・留意点 □評価
<p>(資料提示)</p> <p>⑤ このように、お母さんは、安心して食べられるかどうかをたしかめて、ねだんの安い品物をえらんで買い物をしていることが分かりました。</p> <p>④ お母さんは、ちらしを見るのが大すきです。見ているだけで買い物気分が楽しいそうです。</p> <p>③ 二つ目は、ねだんの安い品物を買うことです。ちらしを見て、安い品物さががします。また、魚や肉の安い曜日がきまっている店もあります。</p> <p>② 一つ目は、安心して食べられる品物を買うことです。品物の作られた日づけを見て、新せんな品物をえらびます。</p> <p>① わたしは、お母さんが買い物で気をつけていることについて発表します。</p>	<p>スピーチ原稿A</p>

**スピーチ原稿B**

① わたしは、お母さんが買い物で気をつけていることについて発表します。

② 一つ目は、安心して食べられる品物を買うことです。品物の作られた日づけを見て、新せんな品物をえらびます。品物の原料をたしかめ、家族のけんこうを考えてえらぶことも大切です。

③ 二つ目は、ねだんの安い品物を買うことです。ちらしを見て、安い品物をさがします。また、魚や肉の安い曜日がきまっている店もあります。品物が安い曜日が決まっている店があることは、はじめて知って、おどろきました。

④ このように、お母さんは、安心して食べられるかどうかをたしかめて、ねだんの安い品物をえらんで買い物をしていることが分かりました。

二つのスピーチ原稿を読み、構成の共通点や工夫に気付く。

T スピーチ原稿AとBを読んで、違うところを見つけてみましょう。

- ・②と③の内容が違うな。Bには④がないぞ。
- ・最初の段落に発表すること、最後の段落にまとめとして分かったことを書いているのは同じだな。

T お母さんが買い物で気をつけていることについて、どちらのスピーチ原稿が分かりやすく書かれていますか。

- ・Bの②には、品物の原料のことも書いてあって、Aよりくわしいよ。
- ・Bの③には、自分が思ったことも書いてあっていいな。
- ・Aの④は、取材メモ・アのことが書いてあり、Bよりくわしいよ。
- ・でも、取材メモ・アは、買い物のかふうと関係がないから、あるのはかえっておかしいよ。取材メモ・アは使わない方がよいと思うよ。
- ・スピーチ原稿Bのほうが分かりやすく書いてあるね。

「組み立て表」に取材メモの記号を書き、完成させる。

T スピーチ原稿Bをもとにして、「組み立て表」に使われたメモの記号を取材メモから選んで組み立て表に書き入れましょう。

イ	おわり	ウ	な	か	エ	はじめ
④まとめ		③気をつけていること2			②気をつけていること1	①発表すること 「買い物で気をつけていること」

T 学習したことを確認しましょう。

- 「はじめ」「なか」「おわり」と大きく三つに分ける。
- 「はじめ」には自分が伝えたいこと「おわり」にはまとめの文を書く。
- メモの内容だけでなく、思ったことや様子などを付け足して書くとよい。
- 伝えたいことに合うメモを選ぶ。

・子どもの発言をもとに、スピーチ原稿Bの方が、分かりやすく書かれていることを全体の場でしっかりと確認する。

・取材メモとスピーチ原稿を対応させながら、当てはまる記号を一つずつ確認させる。

□ スピーチ原稿と取材メモを対応させて、組み立て表に記号を書き入れることができたか。

(3) 段落の役割を理解し、時間内に指定された文字数で文章を記述する力を付ける。(3時間目)

主な学習活動と教師の働き掛け	・留意点 □評価								
<p>(課題提示)</p> <p>南さんのクラスの一員になったつもりで「スーパー西山のひみつ」のスピーチ原稿を書きましょう</p> <p>取材メモを選んで、組み立て表を作る。</p> <p><b>T あなたはどちらの内容で、スピーチ原稿を書きますか。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スーパー西山の品物のおき方の工夫 (A) にしよう。</li> <li>・スーパー西山のうれしいサービス (B) にしよう。</li> </ul> <p><b>T AとB、それぞれの「組み立て表」をつくりましょう。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・組み立て表は「はじめ」「なか」「おわり」に分けるんだっとな。</li> <li>・「はじめ」に「おわり」に書くことを確かめよう。</li> <li>・「なか」の小見出しに合う取材メモはどれだろう。</li> </ul> <p>(例) 「スーパー西山のうれしいサービス」の組み立て表</p> <table border="1" data-bbox="188 840 1045 1048"> <thead> <tr> <th data-bbox="188 840 371 882">おわり</th> <th colspan="2" data-bbox="371 840 783 882">な か</th> <th data-bbox="783 840 1045 882">はじめ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="188 882 371 1048">                     ④まとめ ウ                 </td> <td data-bbox="371 882 579 1048">                     ③うれしいサービス2 カ                 </td> <td data-bbox="579 882 783 1048">                     ②うれしいサービス1 イ                 </td> <td data-bbox="783 882 1045 1048">                     ①発表すること 「うれしいサービス」                 </td> </tr> </tbody> </table> <p>スピーチ原稿を書く。</p> <p><b>T 条件に合うようにスピーチ原稿を書きましょう。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前の時間の南さんのスピーチ原稿を参考に、四段落で書こう。</li> <li>・取材メモに書かれている内容を落とさないように、気をつけて書こう。</li> </ul> <div data-bbox="228 1249 965 1682" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ぼくは、みなさんに、スーパー西山のひみつについて教えます。一つ目は、スタンプサービスです。五百円で一まいスタンプがもらえて、それを百こためると、商品けんがもらえます。ぼくは、こんなサービスがあるなんて、知りませんでした。二つ目は店員さんにたのむと、魚をりよりりしやすいように切ってくれるサービスです。りよりりのしかたも教えてくれます。このようにスーパー西山では、お客さんにとつて、うれしいサービスをたくさんしているのです。</p> </div> <p><b>T 書いたスピーチ原稿が条件に合っているか確認しましょう。確認できたら、となりの友達と交流しましょう。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「はじめ」には発表すること、「おわり」の段落にまとめとして分かったことをしっかり書けたよ。</li> <li>・四つの段落で、210字を超えて書くことができたよ。</li> <li>・自分が思ったことを書いていなかったから、付け加えよう。</li> <li>・字数が少し足りなかったからもう少し書き加えよう。</li> </ul>	おわり	な か		はじめ	④まとめ ウ	③うれしいサービス2 カ	②うれしいサービス1 イ	①発表すること 「うれしいサービス」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「取材メモ」を読ませ、自分の興味のある方を選びせる。</li> <li>・前時の学習を振り返りながら、組み立て表の確認をする。</li> <li>・選んだ方に関係なく、両方の組み立て表に当てはまる記号を書かせることで、適切な取材メモを用いることを確認する。</li> <li>・書くときの条件を示す。 ○〰〰〰線 (210 字) をこえるまで書きましょう。 ○必要などころで行をかえて、四つの段落で書きましょう。 ○20分で書きましょう。</li> <li>・時間内に完成しない子どもがいても、その後、完成または修正を加えてよりよくなった場合は、その努力を認め、意欲付けを図る。</li> <li>□条件を満たして、取材メモをもとに、スピーチ原稿を書くことができたか。</li> </ul>
おわり	な か		はじめ						
④まとめ ウ	③うれしいサービス2 カ	②うれしいサービス1 イ	①発表すること 「うれしいサービス」						